

# EA21 環境活動レポート

2015年度版

《2015年2月～2016年1月》



株式会社 石崎製作所

発行日：2016年3月16日

作成：高田政行・野上英明



## I 事業活動の概要

事業所名： 株式会社 石崎製作所

代表取締役： 石崎 一徳

所在地： 本社  
東京都台東区今戸1丁目5番19号  
TEL03-3871-1861 FAX03-3874-8620

環境管理責任者： 高田 政行

環境事務局： 野上 英明

連絡先： TEL:0299-48-0273 FAX:0299-48-0388  
e-mail:nogami@ishizaki-ss.com

事業概要： 金属・加工金属製品等製造業

事業規模： 資本金 1,000万円

売上高

社員数 38名

事業所数:3カ所

本社  
東京都台東区今戸1丁目5番19号  
TEL03-3871-1861 FAX03-3874-8620

茨城工場  
茨城県小美玉市部室部室前1199-12  
TEL0299-48-0273 FAX0299-48-0388

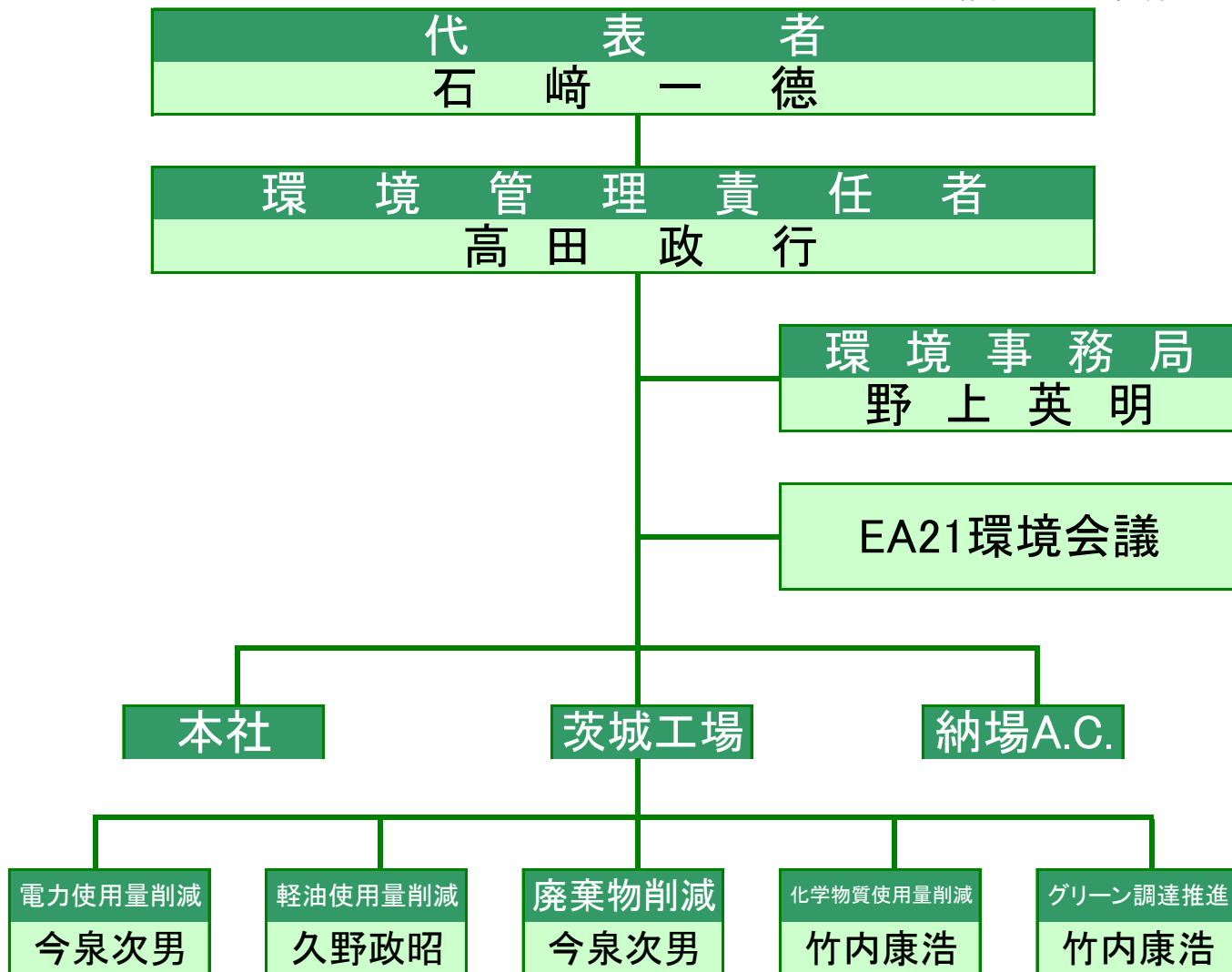
納場A.C.  
茨城県小美玉市納場110-33  
TEL0299-48-0275 FAX0299-48-0275

対象範囲:全組織、全事業所



# 株式会社石崎製作所 環境経営組織図

作成日: 2016年3月16日



|              |  |
|--------------|--|
| 代表者:         | 基本方針の策定、見直し及び全従業員への周知                  |
|              | 環境管理責任者の任命                             |
|              | 代表者による全体の取り組みの評価と見直し                   |
|              | 環境活動レポートの承認                            |
| 環境管理責任者:     | EA21の統括、代表者への報告。EA21環境会議実施、環境活動レポートの作成 |
| 環境事務局:       | 環境管理責任者の補助。EA21の維持、管理、データ集計。           |
| 電力使用量削減担当者:  | 削減の為の方法の検討。                            |
| 軽油使用量削減担当者:  | 軽油使用量の集計、報告。削減の為の方法の検討。                |
| 廃棄物削減担当者:    | 削減の為の方法の検討。                            |
| 化学物質使用削減担当者: | 科学物質使用量の集計、報告。削減の為の方法の検討。              |
| グリーン調達推進担当者: | エコ商品の調査、従来品との比較。削減の為の方法の検討。            |





## Ⅱ 環境保全方針

# 環境保全方針

### 《 基本理念 》

(株)石崎製作所は事業活動が地域及び次世代の環境に及ぼす影響を考え、環境にやさしい製品作りに重点を置き、得意先様ひいては社会に貢献することを目標とし、環境保全に努めるものとする。

### 《 基本方針 》

1. 次の環境保全の重要項目に対して環境目標を設定し取組み、必要があれば見直しを行います。

- ① 二酸化炭素排出量削減(電力、燃料消費の削減)
- ② 廃棄物の排出抑制と適正処理(一般廃棄物及び産業廃棄物排出量の削減)
- ③ 化学物質使用量の削減
- ④ グリーン購入の推進
- ⑤ 水使用量の削減
- ⑥ 環境に配慮された製品の製造

2、環境関連の法規則、条例及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。

3、この環境保全方針を全従業員に周知し環境教育活動を推進します。

平成25年6月26日

株式会社 石崎製作所  
代表取締役 石崎一徳

### Ⅲ 環境目標と実績

#### ①運用期間

2015年2月～2016年1月まで

※基準年は2014年2月～2015年1月

#### ②目標達成状況

※環境配慮製品の製造(切替提案)については今後推進していくので表記はしない。

≪ 本 社 ≫

| 取り組み項目        | 基準年(2014年度実績) | 2015年度目標 | 2015年度実績 |
|---------------|---------------|----------|----------|
| ガソリン使用量の削減(ℓ) | 2,292         | 2,223    | 2,840    |

≪ 茨城工場 ≫

| 取り組み項目                  | 基準年(2014年度実績) | 2015年度目標 | 2015年度実績 |
|-------------------------|---------------|----------|----------|
| 電力消費量の削減(kWh)           | 59,251        | 58,658   | 66,323   |
| 軽油燃費の向上(km/ℓ)           | なし            | なし       | 8.9      |
| 一般廃棄物の削減(40ℓ袋)          | 1,187         | 1,159    | 1,079    |
| 水使用料削減(m <sup>3</sup> ) | なし            | なし       | 226      |
| 化学物質使用量の削減(kg)          | 325           | 310      | 225      |

≪ 納場A.C. ≫

| 取り組み項目                  | 基準年(2014年度実績) | 2015年度目標 | 2015年度実績 |
|-------------------------|---------------|----------|----------|
| 電力消費量の削減(kWh)           | 5,293         | 5,187    | 4,610    |
| 水使用料削減(m <sup>3</sup> ) | 27            | 27       | 32       |

#### ③中・長期目標

※基準年は2014年2月～2015年1月

≪ 茨城工場 ≫

| 取り組み項目                           | 2014年度(基準年度)       | 2015年度目標            | 2016年度             | 2017年度             |
|----------------------------------|--------------------|---------------------|--------------------|--------------------|
| CO2排出量削減<br>①+②                  | 45,906.0246        | 1%減<br>454,469.9643 | 2%減<br>44,987.9041 | 3%減<br>44,528.8438 |
| ①電力消費量の削減(kWh)<br>(CO2) (kg-CO2) | 59,261<br>25,423   | 3%減<br>24,660       | 4%減<br>24,406      | 5%減<br>24,151      |
| ②化石燃料使用量の削減(ℓ)<br>(CO2) (kg-CO2) | 8,150.85<br>21,391 | 1%減<br>221,177      | 1%減<br>221,177     | 1%減<br>221,177     |
| 水使用量の削減(m <sup>3</sup> )         | 236                | なし<br>なし            | 2%減<br>232         | 3%減<br>229         |
| 一般廃棄物の削減<br>(40ℓ袋)               | 1,079              | 2%減<br>1,058        | 3%減<br>1,047       | 4%減<br>1,036       |
| グリーン調達の推進                        | 取組みしていない           | 再生紙利用でデータとり         | グリーン調達品目のデータ取り     | 他の項目を1点追加          |
| 化学物質使用量の削減(kg)                   | 325                | 5%減<br>309          | 6%減<br>306         | 7%減<br>303         |
| 環境配慮製品の提案(件)                     | 1                  | 1                   | 1                  | 1                  |

※排出係数は0.429Kg-CO2/kwh

※環境目標、活動計画経営環境の変化に応じて随時改定可能とする



株式  
会社

石崎製作所

ISHIZAKISEISAKUSHO

## IV 主要な環境活動計画の内容

- ①電力使用量削減
  - 事務所・現場等の昼休み時間の消灯
  - 空調設備を定期的に清掃・点検する
  - 空調設備の過剰使用をさけ適切な温度を保つ
  - 昼休み時、事務所の空調を切る
  - トイレ不使用時の電気の消し忘れ撲滅
  - 作業を離れる際は電気設備のON・OFFをこまめに行う。
- ②軽油使用量の削減
  - 燃料給油・走行距離数のチェック表を作成・記入する
  - 急発進急加速の禁止を遂行する
  - オイル交換等、定期的な車両の整備を行う
  - 効率的な配送ルートを計画・実行する
- ③一般廃棄物の削減
  - ミスプリント等の裏面利用
  - ごみの持ち帰り推進
  - 廃ダンボールを業者に引き取ってもらう。
- ④水使用量の削減
  - 小まめな開閉(流しっぱなしにしない)
- ⑤グリーン調達推進
  - エコ商品の調査、従来品との比較・検討して購入稟議をする
  - コピー用紙の再生紙利用
- ⑥化学物質使用量の削減
  - 社外へ依頼できる脱脂製品は社外へ依頼する
- ⑦環境配慮製品
  - 環境配慮材料への切替提案



## V 環境活動の取組結果の評価・次回取組内容

### (1) 環境への負荷低減や管理への評価

- ① 電力使用量について、デマンドシステムを有効に利用し削減に向けて活動してきましたが社員増加に伴い電気使用量が増加してしまいました。どの設備が電気の使用量が多いか再度確認して利用時間をずらしたり工夫しないと今後は削減できないと感じました。
- ② 軽油使用量については給油・走行距離チェック表を有効利用して効率の良いルート組が出来たのではないかと思います。今年度から目標数値を使用量から燃費に変えて取り組んできました。まずはベースとなる基準年の数値が出ましたので今後も見直していきます。
- ③ 一般廃棄物削減については裏紙利用や廃ダンボールの業者引き取りにより昨年同様達成できました。
- ④ 水使用量については人数が増加した為使用量が増えたと思います。その中で基準年の数値を見直す事が必要。
- ⑤ 本年度はクロムフリー材の購入量が増えて従来の鍍金量は変化がありませんでしたので良かったと思います。
- ⑥ 化学物質使用量削減についてはトリクレンを再生品を使用、また、使用後のトリクレンをリサイクルに回すなどの活動をする事が出来た。

### (2) 環境マネジメントシステム導入の評価

法規制への対応や環境への配慮及び電力使用量、燃料使用量などのデータを取り見える化をして今後の環境活動への意識の向上に繋げる。

### (3) 次年度の取組内容

今年度の取組内容を引き続き実施、必要に応じて基準年の見直しをする。

## VI 環境関連法等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

①適用される主な環境関連法等の遵守状況の確認及び評価  
以下の法令について環境管理責任者により各要求事項が実施され、かつ、問題ないことを確認した。

- 騒音規制法
- 振動規制法
- 廃棄物の処理に関する法律
- 家電リサイクル法
- 自動車Nox・PM法
  
- 消防法
- 労働安全衛生法

### ②違反・訴訟等

2015年において環境関連の違反、訴訟等は過去3年間ありません  
なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去ありません。

## VII 代表者による全体評価と見直しの結果

エコアクション21を取得して2年経ちマンネリ化による気の緩みが見受けられる様になってきたと思う。  
その要因は情報の伝達が不十分な事とやはり結果が見えにくく社員のモチベーションが保てない事だと思う。  
今後取り組みを強化していくには仕組みの変更や成果の見える化をして達成感を共有して更なる目標が作れる活動にしたい。  
また、生産性向上に繋がる5S活動を主軸として環境にも目を向けてもらい5S活動の結果が環境活動に結び付く様な仕組みを作り取り組んでいきます。